

事前意見書に対する回答

No	資料	委員意見・質問等	回答																																				
1	調査結果 報告書 (概要版)	市民意識調査の、紙と WEB 別の回答数は？	紙での回答が 762 件、WEB での回答が 403 件となっております。																																				
2	調査結果 報告書 (概要版)	回答者の年齢構成の比率は、和泉市の市民の年齢構成の比率と一致しているのか。 若年層からの回答率が低いことはないか。	20～40 歳代で実際の人口比率よりも回答者の比率が最大 5%低く、逆に 50～70 歳代では実際の人口比率よりも回答者の比率が最大 2.9%高い状況でした。 このため、若年層からの回答が、実際の人口比率と比較するとやや少ない状況です。 (下記の表を参照)																																				
<table><tr><th></th><th>10歳代</th><th>20歳代</th><th>30歳代</th><th>40歳代</th><th>50歳代</th><th>60歳代</th><th>70歳代</th><th>80歳代以上</th></tr><tr><td>①市民意識調査 問2</td><td>1.2%</td><td>7.6%</td><td>9.8%</td><td>13.5%</td><td>22.4%</td><td>17.5%</td><td>17.2%</td><td>9.9%</td></tr><tr><td>②R7.11月末人口</td><td>－</td><td>12.6%</td><td>11.8%</td><td>15.3%</td><td>19.9%</td><td>14.6%</td><td>14.9%</td><td>10.9%</td></tr><tr><td>①－②</td><td></td><td>－5.0%</td><td>－2.0%</td><td>－1.8%</td><td>2.5%</td><td>2.9%</td><td>2.3%</td><td>－1.0%</td></tr></table>					10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	①市民意識調査 問2	1.2%	7.6%	9.8%	13.5%	22.4%	17.5%	17.2%	9.9%	②R7.11月末人口	－	12.6%	11.8%	15.3%	19.9%	14.6%	14.9%	10.9%	①－②		－5.0%	－2.0%	－1.8%	2.5%	2.9%	2.3%	－1.0%
	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上																															
①市民意識調査 問2	1.2%	7.6%	9.8%	13.5%	22.4%	17.5%	17.2%	9.9%																															
②R7.11月末人口	－	12.6%	11.8%	15.3%	19.9%	14.6%	14.9%	10.9%																															
①－②		－5.0%	－2.0%	－1.8%	2.5%	2.9%	2.3%	－1.0%																															
3	行動計画 (骨子案) 6 新計画の目次 構成と体系	【新計画の整理のためのポイント・課題】 ■国の方向性からみる新たな動向・視点 ①3の「複合的な困難」とは具体的にどういったものかを明記、事例の列挙 ②旧売春防止法での、いわゆる売る側とされる女性の困難な状況への対応、買う側へのアプローチができないか	① 具体的な内容につきましては、計画案への記載を検討してまいります。 ② 現時点で具体的な対応は決定しておりませんが、困難な問題を抱える女性への支援に関する法律の基本理念にのっとり、今後の施策を検討してまいります。 (現在の取組) ・和泉市男女共同参画センターでの女性相談（法律相談、カウンセリング、電話相談） ・女性相談員による DV 相談																																				

No	資料	委員意見・質問等	回答
4	行動計画 (骨子案) 6 新計画の目次構成と体系	【新計画の体系（案）】 ・基本目標Ⅱ⇒(9)防災分野における女性リーダーの育成と登用に向け、具体的に何をするのか？	女性リーダーの育成と登用は必要と認識しておりますが、具体的な手法については、関係部署とのヒアリング等を経て検討してまいります。
5	行動計画 (骨子案) 6 新計画の目次構成と体系	【新計画の体系（案）】 ・基本目標Ⅲ⇒(10)ワークライフバランス実現のため、市役所の男性職員に子どもが生まれた場合、妻と交代で育休を取得させるよう取り組めないか。コストをかけずにできる強力な市民へのアピール、啓発になる。市役所の男女共同参画にかけ本気度をPRできる。	ワークライフバランス実現に向けた取組みは必要と認識しておりますが、具体的な手法については、関係部署とのヒアリング等を経て検討してまいります。
6	行動計画 (骨子案) 6 新計画の目次構成と体系	【新計画の体系（案）】 ① 基本目標Ⅳ⇒(14)相談体制の充実に向け、女性向けに情報提供（市の施設、駅、協力店の女性トイレ個室に掲出） ② 和泉市として同性カップルへの権利の付与について検討	① 現在、庁内の女性トイレ・男女共同参画センターには、DV に関する解説・相談窓口を記載したリーフレットを設置しております。情報提供場所の拡充も含めた情報提供の手法について、検討してまいります。 ② 法律で所管することが適当な事項と考えておりますことから、本市として同性カップルへの権利の付与については考えておりません。性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律に基づき、性的マイノリティの方の生きづらさを解消し、誰もがパートナーや大切な人と、家族として暮らすことができるまちづくりを推進するための啓発等の取組について、引き続き行います。 また、各部署の施策において、性的マイノリティのパートナーも家族としてのサービス等を享受できるよう依頼を行っており、現在、本市においては、令和４年１月から大阪府のパートナーシップ宣誓証明制度を活用し、市営住宅の入居・同居、和泉市立総合医療センターに

No	資料	委員意見・質問等	回答
			おける入院患者面会、本市職員休暇制度、和泉市南部地域等移住支援補助金や和泉市災害見舞金交付申請手続などが可能となっています。
7	行動計画 (骨子案) 6 新計画の目次構成と体系	和泉市ではどのくらいの人 が DV による被害を受けているか。アンケートも重要だが、実態の把握が必要ではないか。	市における DV に関する相談件数は、令和 4 年度 337 件、令和 5 年度 349 件、令和 6 年度 352 件となっております。
8	行動計画 (骨子案) 6 新計画の目次構成と体系	労働の実態についてはどうか。 意識の調査だけではなく、実態の把握が必要ではないか。	現在、市内事業者向け男女共同参画に関する実態調査の実施に向けて調整中です。
9	行動計画 (骨子案) 6 新計画の目次構成と体系	和泉市の女性の所得についてのデータはあるか。 また、和泉市での離婚件数、離婚率のデータはあるか	・和泉市の女性の所得に関するデータはありません。 ・和泉市の離婚件数は、令和 4 年 334 件、令和 5 年 332 件、令和 6 年 296 件となっております。 ・国の普通離婚率の算出方法※に準じて計算した場合、和泉市の人口 1,000 人当たりの離婚率は、令和 4 年 1.82 (国 1.47)、令和 5 年 1.82 (国 1.52)、令和 6 年 1.62 (国 1.55) となります。 ※年間離婚届出件数÷人口×1,000。
10	参考資料 3 報告書	・ 3 ページ「2 男女共同参画について」⇒「平等感」を底上げする啓発とは、誰をターゲットに、どういった方法で、どのような内容を検討されているのか。	市民意識調査結果において「男性の方が優遇されている」と回答した人が多いことを受け、「平等感」を底上げする啓発が必要と考えますが、対象者や手法など具体的な手法については、関係部署とのヒアリング等を経て検討してまいります。

No	資料	委員意見・質問等	回答
11	参考資料 3 報告書	・ 5 ページ「7 防災について」⇒「防災会議」について、どういった組織か、男女比の現状は？ 女性がより参画しやすくするためには何が必要と考えるのか。	和泉市防災会議については、災害対策基本法第 16 条及び和泉市防災会議条例に基づき設置される市長の附属機関で、本市の地域防災計画の作成及びその実施の推進等を所掌しています。 委員構成は、市長、指定地方行政機関の職員、自衛隊部隊長、消防長、警察官、防災に関する学識経験者、公募市民などとなっています。 令和 8 年 4 月現在、女性委員の割合は 17.9%です。 災害発生時に、防災会議における審議内容を関係機関が円滑に実施できるよう、関係機関の代表者を委員としております。このため、防災会議への女性の参画を促進するためには、各機関において女性の登用を積極的に進めていただくよう、啓発していく必要があると考えております。
12	参考資料 3 報告書	・ 7 ページ「問 3 地域（校区）別」の回答率は？	全体の回答率は、98.9%になります。 （無回答 1.1%） 地域（校区）別の回答率は 和泉 22.1%、郷荘 11.2%、石尾 9.4%、北池田 11.8%、南池田 8.8%、光明台 7.5%、南松尾はつが野学園 3.3%、槇尾学園 3.3%、富秋 3.1%、信太 11.2% となります。
13	参考資料 3 報告書	・ 108 ページ「問 35－1」⇒待機児の現状は？	令和 7 年 4 月 1 日現在で、中部地域（※）において待機児童が 9 人発生しております。 ※北池田・いぶき野・南池田・光明台南・光明台北・緑ヶ丘・北松尾・青葉はつが野小学校区、南松尾はつが野学園校区